

トマト(青果・中玉)登録農薬適用表(1) (殺菌)

野菜類登録の剤は別ページにまとめてあります。確認して使用してください。

登録内容は2022年9月1日現在

用途	毒劇	FRACコード	薬剤名	使用時期	使用回数	倍率・使用量(10a当り)	100%調整時薬量	適用病害虫	予防	治療	剤型	使用方法	成分名	備考	
殺菌剤		M5	ダコニール1000	播種時又は活着後(定植14日後まで)	2回以内	1,000倍(希釈液3ℓ/㎡)	—	苗立枯病(リゾクニア菌)	○	×	フロアブル	土壌灌注	TPN	同成分剤の使用回数に注意	
				収穫前日まで	4回以内	1,000倍(100~300ℓ)	100ml	疫病、輪紋病、葉かび病、炭疽病、すすかび病・灰色かび病、うどんこ病				散布			
			M5	ダコニールジェット	収穫前日まで	4回以内	20g/くん煙室容積100㎡	—	葉かび病	○	×	くん煙剤	くん煙	TPN	同成分剤の使用回数に注意
			1	トップジンM水和剤	収穫前日まで	5回以内	1,500倍~2,000倍(100~300ℓ)	67~50g	菌核病、灰色かび病、葉かび病	○	○	水和剤	散布	チオファネートメチル	
			2	ロプラール水和剤	収穫前日まで	3回以内	1,000倍~1,500倍(100~300ℓ)	100~67g	灰色かび病	○	△	水和剤	散布	イプロジオン	同成分剤の使用回数に注意
					収穫前日まで	3回以内	1,000倍(100~300ℓ)	100g	斑点病、輪紋病						
		劇	2	ロプラールくん煙剤	収穫前日まで	3回以内	100g/くん煙室容積300~400㎡	—	菌核病、灰色かび病	○	△	くん煙剤	くん煙	イプロジオン	同成分剤の使用回数に注意
			9	フルピカフロアブル	収穫前日まで	4回以内	2,000~3,000倍(100~300ℓ)	50~33ml	灰色かび病	○	△	フロアブル	散布	メバニピリム	
			M7、17	ダイマジン	収穫前日まで	3回以内	1,500倍(150~300ℓ)	67g	葉かび病、灰色かび病	○	△	水和剤	散布	イミノクタジナルベシル酸塩、フェンヘキサミド	
			3	トリフミン水和剤	収穫前日まで	5回以内	3,000倍~5,000倍(100~300ℓ)	33~20g	葉かび病	○	○	水和剤	散布	トリフルミゾール	同成分剤の使用回数に注意
					収穫前日まで	5回以内	3,000倍(100~300ℓ)	33g	すすかび病						
			3	トリフミンジェット	収穫前日まで	5回以内	50g/くん煙室容積400㎡	—	葉かび病	○	○	くん煙剤	くん煙	トリフルミゾール	同成分剤の使用回数に注意
			7	アフェットフロアブル	収穫前日まで	3回以内	2,000~4,000倍(100~300ℓ)	50~25ml	うどんこ病	○	×	フロアブル	散布	ベンチオビラト	
					収穫前日まで	3回以内	2,000倍(100~300ℓ)	50ml	灰色かび病、葉かび病、菌核病、すすかび病						
			7	カンタスドライフロアブル	収穫前日まで	3回以内	1,000~1,500倍(100~300ℓ)	100~67ml	灰色かび病、葉かび病、菌核病	○	○	ドライフロアブル	散布	ボスカリド	同成分剤の使用回数に注意
			7、11	シグナムWDG	収穫前日まで	2回以内	2,000倍(100~300ℓ)	50ml	うどんこ病、葉かび病、灰色かび病、すすかび病、菌核病	○	○	顆粒水和剤	散布	ピラクロストロピン、ボスカリド	同成分剤の使用回数に注意
			11	アミスター20フロアブル	収穫前日まで	4回以内	2,000倍(100~300ℓ)	50ml	葉かび病、灰色かび病	○	○	フロアブル	散布	アゾキシストロピン	
			11	ファンタジスタ顆粒水和剤	収穫前日まで	3回以内	2,000~3,000倍(100~300ℓ)	50~33g	灰色かび病、菌核病、葉かび病、すすかび病、斑点病	○	○	顆粒水和剤	散布	ピリベンカルブ	
			19	ポリオキシシAL水溶剤	収穫前日まで	3回以内	5,000倍(100~300ℓ)	20g	葉かび病、灰色かび病、アザミウマ類	○	○	水溶剤	散布	ポリオキシシ	
			21	ランマンフロアブル	収穫前日まで	4回以内	1,000~2,000倍(150~300ℓ)	100~50ml	疫病	○	△	フロアブル	散布	シアゾファミド	
		40	レーバスフロアブル	収穫前日まで	3回以内	1,500~2,000倍(100~300ℓ)	67~50ml	疫病	○	×	フロアブル	散布	マンゾプロハミド		
		24、M1	カスミンボルドー	収穫前日まで	5回以内	1,000倍(100~300ℓ)	100g	かいよう病、斑点細菌病、葉かび病、疫病、輪紋病、軟腐病	○	○	水和剤	散布	カスガマイシン、塩基性塩化銅		
		M1	サンヨール	収穫前日まで	4回以内	500倍(100~300ℓ)	200ml	葉かび病、灰色かび病、うどんこ病、ハダニ類、アブラムシ類、コナジラミ類	○	×	乳剤	散布	DBEDC		
		M1	クプロシールド	—	—	1,000~2,000倍(100~300ℓ)	100~50ml	疫病	○	×	フロアブル	散布	塩基性硫酸銅		
		M1	コサイド3000	—	—	1,000倍(100~300ℓ)	100g	疫病	○	×	水和剤	散布	水酸化第二銅		
		M1	ドイツボルドーA	—	—	500倍(100~300ℓ)	200g	疫病、斑点病、葉かび病	○	×	水和剤	散布	塩基性硫酸銅		
		M1	Zボルドー	—	—	400~600倍(100~300ℓ)	250~167g	疫病、輪紋病(すすかび病500倍)	○	×	水和剤	散布	塩基性硫酸銅		

◆銅剤の使用について・・・散布後、果面に薬が付着しやすいので収穫期は注意して散布しましょう。

用途	毒劇	薬剤名	使用時期	10a当り使用量	使用回数	適用雑草	剤型	使用方法	成分名	備考
雑草除草剤(選択性)		ナブ乳剤	収穫14日前までの雑草生育期(イネ科雑草3~5葉期)	150~200ml(100~150ℓ)	1回	一年生イネ科雑草(スズメノカタビラを除く)	乳剤	雑草茎葉散布	セトキシジム	
雑草除草剤(非選択性)		バスタ液剤	収穫前日まで(雑草生育期定植前又は畦間処理)	300~500ml(100~150ℓ)	3回以内	一年生雑草	液剤	雑草茎葉散布	ゲルホシネート	

トマト(青果・中玉)登録農薬適用表(2) (殺虫)

登録内容は2022年9月1日現在

用途	毒劇	IRACコード	薬剤名	使用時期	使用回数	倍率・使用量(10a当り)	100g調整時 重量	適用病害虫	効果 発現性	残効性	剤型	使用方法	成分名	備考			
殺虫剤		1B	ネマトリンエース粒剤	定植前	1回	15~20kg	—	ネコブセンチュウ	—	—	粒剤	全面土壌混和	ホスチアゼート				
		4A	ベストガード粒剤	播種時又は鉢上げ時	1回	5g/増土1t	—	アブラムシ類、コナジラミ類	—	—	粒剤	育苗増土混和	ニテンピラム				
	育苗期			1g/株		—	アブラムシ類	株元処理									
	定植時			1~2g/株		—	コナジラミ類	植穴処理土壌混和									
				1~2g/株		—	アブラムシ類、コナジラミ類										
				2g/株	—	マメハモグリバエ											
				4A	アドマイヤー1粒剤	定植時	1回	1~2g/株	—	アブラムシ類、コナジラミ類	—	—	粒剤	植穴土壌混和	イミダクロプリド		
				育苗期後半	0.5~1g/株	—		コナジラミ類	株元散布								
				4A	ベストガード水溶剤	収穫前日まで	3回以内	2,000倍(100~300g)	50g	アブラムシ類、コナジラミ類、アザミウマ類	中	長	水溶剤	散布	ニテンピラム		
				4A	ダントツ水溶剤	収穫前日まで	3回以内	2,000~4,000倍(100~300g)	50~25g	コナジラミ類、アブラムシ類	中	長	水溶剤	散布	クロチアニジン		
							2,000倍(100~300g)	50g	ハモグリバエ類								
				4C	トランスフォームフロアブル	収穫前日まで	2回以内	1,000~2,000倍(100~300g)	100~50ml	コナジラミ類	速	長	フロアブル	散布	スルホキサフル		
							2,000倍(100~300g)	50ml	アブラムシ類、トマトサビダニ								
		劇		4A	モスピラン顆粒水溶剤	収穫前日まで	3回以内	農業総使用回数、合わせて3回以内	2,000倍(100~300g)	50g	アザミウマ類、コナジラミ類、アブラムシ類	中	長	顆粒水溶剤	散布	アセタミプリド	同成分剤の使用回数に注意
		劇		4A	モスピランジェット	収穫前日まで	3回以内	50g/くん煙室容積400ml	—	コナジラミ類、ミカンキイロアザミウマ	中	長	くん煙剤	くん煙	アセタミプリド	同成分剤の使用回数に注意	
				2B	ブリロン粒剤オメガ	育苗期後半~定植時	1回	2g/株	—	アブラムシ類、コナジラミ類、アザミウマ類、ハモグリバエ類	—	—	粒剤	株元散布	シアントラニリプロール		
				2B	ベネビアOD	収穫前日まで	3回以内	2,000~4,000倍(100~300g)	50~25ml	オオタバコガ	速	長	液剤	散布	シアントラニリプロール		
							2,000倍(100~300g)	50ml	アブラムシ類、コナジラミ類、アザミウマ類、ハモグリバエ類								
				2B	ブレバソフフロアブルs	育苗期後半~定植当日	1回	100倍(25ml/株)	—	ハモグリバエ類、コナジラミ類	速	長	フロアブル	灌注	クロラントラニリプロール		
						200倍(50ml/株)		—									
						収穫前日まで	3回以内	2,000倍(100~300g)	50ml	オオタバコガ				散布			
								1,000~2,000倍(100~300g)	100~50ml	ハモグリバエ類							
				2B	フェニックス顆粒水和剤	収穫前日まで	2回以内	2,000~4,000倍(100~300g)	50~25g	オオタバコガ、ハスモンヨトウ	速	長	顆粒水和剤	散布	フルベンジアミド		
				3A	アーデント水和剤	収穫前日まで	3回以内	1,000倍(150~300g)	100g	ミカンキイロアザミウマ、オオタバコガ	速	中	水和剤	散布	アクリナトリン		
		劇		3A	アグロスリン乳剤	収穫前日まで	5回以内	2,000倍(100~300g)	50ml	オンシツコナジラミ、アブラムシ類	速	長	乳剤	散布	シベルメトリン		
				3A	ガードベイトA	生育初期	3回以内	3kg	—	ネキリムシ類			粒剤	株元散布	ベルメトリン		
				5	ディアナSC	収穫前日まで	2回以内	2,500~5,000倍(100~300g)	40~20ml	オオタバコガ、ハモグリバエ類、ハスモンヨトウ、アザミウマ類	速	短	フロアブル	散布	スピネトラム		
							2,500倍(100~300g)	40ml	コナジラミ類								
				5	スピノエース顆粒水和剤	収穫前日まで	2回以内	5,000倍(100~300g)	20g	オオタバコガ、ハモグリバエ類、アザミウマ類	速	短	顆粒水和剤	散布	スピノサド		
				6	コロマイト乳剤	収穫前日まで	2回以内	1,500倍(100~300g)	67ml	コナジラミ類、トマトサビダニ、ハモグリバエ類	速	短	乳剤	散布	ミルベメクテン		
			6	アニキ乳剤	収穫前日まで	3回以内	1,000~2,000倍(100~300g)	100~50ml	コナジラミ類、ミカンキイロアザミウマ	速	短	乳剤	散布	レビメクテン			
							2,000倍(100~300g)	50ml	オオタバコガ、ハスモンヨトウ、ハモグリバエ類、トマトサビダニ								
			6	アフーム乳剤	収穫前日まで	5回以内	農業総使用回数、合わせて5回以内	2,000倍(100~300g)	50ml	オオタバコガ、トマトサビダニ、ハモグリバエ類、コナジラミ類	速	短	乳剤	散布	エマメクテン安息香酸塩	同成分剤の使用回数に注意	
			6、15	アフームエクセラ顆粒水和剤	収穫前日まで	2回以内	1,500倍(100~300g)	67g	オオタバコガ、ハモグリバエ類	速	長	顆粒水和剤	散布	エマメクテン安息香酸塩、ルフェヌロン	同成分剤の使用回数に注意		
			15	カスケード乳剤	収穫前日まで	4回以内	2,000~4,000倍(100~300g)	50~25ml	オオタバコガ、マメハモグリバエ	遅	長	乳剤	散布	フルフェノクスロン			
							2,000倍(100~300g)	50ml	ミカンキイロアザミウマ、トマトハモグリバエ								
							4,000倍(100~300g)	25ml	トマトサビダニ、ハスモンヨトウ、コナジラミ類								
			9B	チェス顆粒水和剤	収穫前日まで	3回以内	5,000倍(100~300g)	20g	アブラムシ類、コナジラミ類	—	—	顆粒水和剤	散布	ビメトジン			
			9B	コルト顆粒水和剤	収穫前日まで	3回以内	4,000倍(100~300g)	25g	アブラムシ類、コナジラミ類	中	長	顆粒水和剤	散布	ピリルキナゾン			
	劇		13	コテツフロアブル	収穫前日まで	3回以内	2,000倍(100~300g)	50ml	ミカンキイロアザミウマ、オオタバコガ、ナミハダニ、トマトサビダニ	速	中	フロアブル	散布	クロルフェナピル			
			20D	マイトコーネフロアブル	収穫前日まで	1回	1,000倍(100~300g)	100ml	ハダニ類、トマトサビダニ	中	中	フロアブル	散布	ビフェナゼート			
			23	モベントフロアブル	収穫前日まで	3回以内	2,000倍(100~300g)	50ml	アザミウマ類、アブラムシ類、コナジラミ類、トマトサビダニ	遅	長	フロアブル	散布	スピロテトラマト	養蜂注意		
			29	ウララDF	収穫前日まで	3回以内	2,000~4,000倍(100~300g)	50~25g	アブラムシ類	遅	長	顆粒水和剤	散布	フロニカミド			
							2,000倍(100~300g)	50g	コナジラミ類、ミカンキイロアザミウマ								
			30	グレーション乳剤	収穫前日まで	2回以内	2,000倍(100~300g)	50ml	ハスモンヨトウ、コナジラミ類、トマトハモグリバエ、オオタバコガ、アザミウマ類、ハモグリバエ類	速	長	乳剤	散布	フルキサメタミド			
			UN	プレオフロアブル	収穫前日まで	2回以内	1,000倍(100~300g)	100ml	オオタバコガ、ハモグリバエ類、ハスモンヨトウ	中	長	フロアブル	散布	ピリダリル			
			—	サンクリスタル乳剤	収穫前日まで	—	300~600倍(150~500g)	333~167ml	ハダニ類、トマトサビダニ、うどんこ病	中	短	乳剤	散布	脂肪酸グリセリド			
							300倍(150~500g)	333ml	アブラムシ類、コナジラミ類								